

魚沼があじやない!

おかえり  
&ようこそ!

主な

# Uターン者応援制度

地域創生課 025-792-9752

都市整備課 025-793-7991

子ども課 025-792-9201

商工課 025-792-9753

学校教育課 025-793-7452

北部事務所 025-797-2360

★制度の詳細については、ホームページまたは、担当課にお問い合わせください。

## すまい



住宅 地域創生課

### Uターンして新築住宅を購入・建築すると、 購入費の1/2（最大100万円※）を助成!

※結婚1年目の新婚世帯または18歳未満の子どもがいる子育て世帯は最大150万円

結婚新生活

住宅(購入・賃貸・引越し)関係に最大100万円※を補助!

【39歳以下対象】

※夫婦ともに29歳以下の場合  
は上限100万円、それ以外は  
上限50万円を補助

地域創生課

空き家バンク制度

空き家バンク登録住宅購入で、  
購入費の1/2を助成!(市外在住  
上限100万円)

市外在住で結婚1年目の  
新婚世帯または18歳未満の  
子どもがいる世帯は、最大  
150万円

地域創生課

空き家バンク制度

空き家バンク登録住宅を借りると、  
家賃の1/2(上限2万円/月※)  
を3年間助成!

※結婚1年目の新婚世帯  
または18歳未満の子ども  
がいる世帯は最大3年間

地域創生課

空き家活用

市外の方が空き家に転入し、50  
万円以上のリフォーム工事を  
すると、工事費の1/2を助成  
(上限100万円)

都市整備課

## 子育て

“子育てのまち”日本一を目指す魚沼市



妊娠期

子ども課

妊産婦の医療費無料

出産費用助成

子ども課

### 出産費用 実質負担ゼロ

～自己負担分を最大  
30万円助成します～

※ただし対象条件があります

就学前

子ども課

### 保育料と給食費(ごはん・おかず おやつ)が 無償

※私立園は一部有償の場合があります

保育園・幼稚園のお問い合わせは【025-792-6356】

就学前

子ども課

すこやか子育て応援給付金

第1子10万円、  
第2子15万円、  
第3子以降20万円を  
支給



18歳到達後の3月31日まで

子ども課

### 子どもの医療費無料

【対象者期間】

18歳到達後の3月31日まで  
保険診療にかかる自己負担額を  
全額助成



## くらす

移住支援金

地域創生課

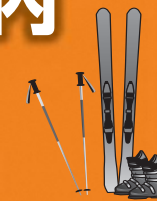
一定の条件を満たした  
東京圏から移住した世帯に  
100万円の移住支援金※を  
支給(単身は60万円)

※18歳未満の子ども1人につき100万円を  
追加支給

移住者特典

地域創生課

### 最長10年間市内 スキー場リフト 乗り放題※!



※一定の条件を満たして県外から移住した方が対象

## しごと

ふるさと定住就職奨励金

商工課

市内で働き、住み続ける人に  
20万円を支給

【対象】50歳未満のUターン者または  
新卒者(正社員・個人事業主)



ふるさと定住促進就職者家賃補助金

商工課

市内で働き、住み続ける人に2年間で  
最大84万円※の家賃補助!

※契約時初期費用2/3(上限12万円)+家賃1/2  
(上限3万円/月)を補助

【対象】50歳未満のUターン者(正社員・個人事業主)

定住促進奨学金返還支援補助金

商工課

市内で働き、住み続ける人に  
5年間で最大60万円※の  
奨学金返還補助!

※前年度に返還した奨学金  
元金の1/2(上限12万円/年)

【対象】30歳未満の正社員・  
個人事業主



ふるさと回帰育英奨学金

学校教育課

### 卒業後、すぐに魚沼市に戻って 居住すると返還免除となる奨学金

【貸与月額5万円】

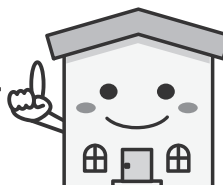


お試し住宅

地域創生課

移住に向けた情報収集拠点  
として最適!

1日1人1,000円で  
3~30日間ご利用可



魚沼でがんばるヒト・コト・モノを結ぶサイト「結・魚沼」

<https://www.city.uonuma.lg.jp/site/musubi-uonuma/>



★ここでいうUターンとは、魚沼市で生まれ育った人が、都市部など市外に住み勤務・就学したのちに、再び魚沼市に戻り暮らすこと。  
Iターンとは、出身地から魚沼市に移住することです。

# 「一日かけて、かたちに残る仕事をつくる。そんな毎日を、このまちで続けてきた」

## 魚沼で“手に職”とともに生きる暮らし

### Q1 左官の仕事をしてこられた理由は何ですか？

一つひとつの現場で、自分の手で仕上げたものが“かたち”として残るところにやりがいを感じています。同じ仕事でも、その時の素材や環境、求められる仕上がりによって毎回違いがあり、簡単ではありませんが、その分だけ面白さもあります。長く続けてきた中で、少しずつ自分の技術が積み重なっていく感覚が、この仕事の魅力だと思っています。

### Q2 魚沼で働くことの良さはどこにありますか？

魚沼だけでなく中越地域のさまざまな現場に出向きますが、多くは自然の中で落ち着いて仕事に向き合える環境です。都会のようなスピード感とは違い、一つの仕事にじっくり向き合えるため、自分の納得いく仕上がりを追求できます。また、人とのつながりの中で仕事が続いていく点も、この地域ならではの良さだと感じています。

### Q3 左官の仕事と暮らしの魅力を教えてください。

朝、静かな空気の中で一日が始まり、現場で体を動かしながら仕事に集中する。そして一日の終わりに「今日もいい仕事できた」と思える、その積み重ねがこの暮らしの魅力です。特別なことではないかもしれませんが、自分の手で何かをつくり、それが誰かの生活の一部になるという実感は、この仕事ならではの魅力だと思います。

### 魚沼へ UI ターンを考えている方へ

魚沼で学んだのは、真面目に努力を続ける人を、必ず誰かが支えてくれるということです。遠回りした時間も、積み重ねた経験も、すべてこれからの力になります。魚沼で頑張りたいというあなたの気持ちを、心から歓迎します。

### 私のうおぬまぐらし **南雲彩夏さん**

**Profile**  
新潟県魚沼市出身。農家民宿「Farm Stay 魚沼ヒミツ基地」オーナー。農業大学を卒業後、新潟市内で農業に従事。魚沼への想いを抱え UI ターンし、海外を旅する中で「人が自然と集まり、また帰ってきたくる場所をつくりたい」という、本当に自分がやりたいことを見つける。

### 魚沼へ UI ターンを考えている方へ

魚沼は、人・食・四季の魅力にあふれたまちです。中でも冬の雪は、大きな魅力のひとつだと感じています。ウィンタースポーツを楽しめることはもちろん、除雪作業を通して広がる助け合いの中で、人の温かさを感じられます。心身ともにたくましくなる冬を越えて迎える春の喜びは格別です。支え合いの精神が息づく魚沼で、暮らしませんか？



# 「旅の途中で見つけた、“人が集まる場所をつくりたい”という想い。その答えが、魚沼での暮らしだった」

### Q1 なぜ魚沼に帰ってこようと思ったのですか？

進学・就職で一度魚沼を離れましたが、どこかに未練がありました。海外を旅する中で、「人が自然と集まり、また帰ってきたくる場所をつくりたい」と思うようになりました。魚沼には景色の美しさだけでなく、人のあたたかさや距離の近さがあり、「ここなら自分が思い描いていた場所がつかれる」と感じたことがきっかけです。

### Q2 今はどんな暮らしをしていますか？

農家民宿「Farm stay 魚沼ヒミツ基地」を営みながら、雪国リトリートガイドや農作業をしています。人を迎え入れる時間と、畑で体を動かす時間、そのどちらも大切にしながら日々を過ごしています。訪れた方が肩の力を抜いて過ごせるように、特別なことをするのではなく、そのままの暮らしと一緒に感じてもらえるような空間づくりを心がけています。

# 「きっかけは、人との出会い。気づけば、ここで暮らすことが当たり前になっていた」

## 魚沼で“自然に暮らしが変わっていく”という選択

### Q1 魚沼で暮らすことになったきっかけは何ですか？

妻が魚沼出身だったことが大きなきっかけです。東京の大学を卒業後、音楽活動と飲食店勤務を経て音楽フェスに関わる仕事に就きました。そうした経験や出会いが自然とつながり、流れるように魚沼に暮らすようになった感覚です。

### Q2 実際に暮らしてみて、どんな変化がありましたか？

子どもの成長も含めて、以前よりも日々の出来事をしっかり感じて、一つひとつの時間を大切に暮らしている実感があります。また、地域の方との関わりも増え、単に“住んでいる”だけでなく、“この場所で生活している”という感覚が強くなりました。

### Q3 魚沼での暮らしの魅力はどんなところですか？

季節の変化を肌で感じながら暮らせること、そして人とのつながりが自然に生まれるところです。雪のある冬も含めて、その時々暮らしがあり、手間もあるけれど、その分だけ日々実感があります。子どもを山や川に連れて行ったり、雪あそびをしたりと、豊かな自然の中で思いっきり一緒に遊ぶことができます。遊ぶ場所に困ることはありません。保育園の待機児童問題もなく、少人数で先生方からは親身になってもらえるので、子育てをするにはとても良い環境だと思います。

### Q4 これから魚沼でどんな暮らしをしていきたいですか？

この地域で生まれ育っていないからこそ、感じる事ができる魚沼の良さや奥深さを日々体感しながら、心身ともに充実した暮らしを続けていけたらと思います。私ができることとして、地域の魅力を発信する職業上、地域の人々が自分たちの住んでいる地域を魅力的だと感じてもらえるような情報を今後も届けていきたいと思っています。



### 魚沼へ UI ターンを考えている方へ

移住に対する補助金の下調へはとても重要です。私は何も調べずに移住してきてしまったのですが、今考えれば色々な支援があったのではないかと思います。移住してしまった後では利用できない補助金が多いので、まずは調べて行政に相談することをおすすめします！

## 魚沼で“居場所”をつくる暮らし

### Q3 魚沼での暮らしの魅力は何ですか？

自然の豊かさはもちろんですが、人との距離が近く、自然に会話やつながりが生まれるところです。何気ない日常の中で誰かと関わることができたり、助け合いがあったりすることで、安心して暮らせる環境だと感じています。気がつけば誰かと一緒にごはんを食べていたり、また来たいと思ってくれる人がいたり、そういう積み重ねが魚沼の魅力だと感じています。

### Q4 これからどんな場所にしていきたいですか？

初めて来た方でも、どこか懐かしさを感じて「ただいま」と言いたくなるような、みんなが帰ってこられる場所であり続けたいと思います。ここに来れば誰かに会えて、自分の居場所があると感じられる。そんなふうに、人が自然とつながっていく場をこれからも大切に育てていきたいと思っています。